

## 三重県立看護大学の地方独立行政法人化に向けてのアンケート

### 実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
健康福祉総務課	2008年01月18日から 2008年02月14日まで	1041	642	61%

三重県健康福祉部では、平成21年度を目途に、県立看護大学を地方独立行政法人法に基づく公立大学法人に移行する準備を進めています。国立大学は、平成16年度より国立大学法人へ移行していますが、県においても県立看護大学の公立大学法人化により、これまでよりいっそう教育研究を充実させるとともに、大学運営の弾力化・効率化・透明化をはかっていくことを目指しています。

法人化に際して策定する三重県立看護大学の目標や計画等の策定の参考とさせていただくため、アンケートを実施します。

### ■ 添付ファイル

- [大学概要](#)

### ■ Q1 県立看護大学の印象（評判や話題）

三重県立看護大学についての評判や話題をお聞きになることはありますか。次のうちからあてはまるものを選んでください。

合計	642	
よく聞く	19	3.0%
時々聞く	91	14.2%
あまり聞かない	210	32.7%
聞かない	297	46.3%
わからない	25	3.9%

### ■ Q2 県立看護大学の印象（難易度）

三重県立看護大学の入試の難易度は高いと思われますか。次のうちからあなたが所持の印象にあてはまるものを選んでください。

合計	642	
そう思う	79	12.3%
やや思う	167	26.0%
あまり思わない	89	13.9%
思わない	27	4.2%
わからない	280	43.6%

### ■ Q3 県立看護大学の印象（学生に対する印象）

三重県立看護大学の学生は優秀だと思われませんか。次のうちからあなたがお持ちの印象にあてはまるものを選んでください。

合計	642	
そう思う	91	14.2%
やや思う	158	24.6%
あまり思わない	58	9.0%
思わない	10	1.6%
わからない	325	50.6%

### ■ Q4 県立看護大学の印象（卒業生に対する印象）

三重県立看護大学の卒業生は活躍していると思われませんか。次のうちからあなたがお持ちの印象にあてはまるものを選んでください。

合計	642	
そう思う	84	13.1%
やや思う	127	19.8%
あまり思わない	50	7.8%
思わない	15	2.3%
わからない	366	57.0%

### ■ Q5 県立看護大学の印象（開かれた大学としての印象）

三重県立看護大学は社会に開かれた大学だと思われませんか。次のうちからあなたがお持ちの印象にあてはまるものを選んでください。

合計	642	
そう思う	30	4.7%
ややそう思う	113	17.6%
あまり思わない	138	21.5%
思わない	53	8.3%
わからない	308	48.0%

### ■ Q6 県立看護大学の印象（大学の地域貢献に対する印象）

三重県立看護大学は地域に貢献していると思われませんか。次のうちからあなたがお持ちの印象にあてはまるものを選んでください。

合計	642	
そう思う	89	13.9%
ややそう思う	175	27.3%
あまり思わない	92	14.3%
思わない	20	3.1%
わからない	266	41.4%

### ■ Q7 県立看護大学の印象（大学の研究活動に対する印象）

三重県立看護大学は優れた研究を行っていると思われますか。次のうちからあなたがお持ちの印象にあてはまるものを選んでください。

合計	642	
そう思う	21	3.3%
ややそう思う	81	12.6%
あまり思わない	96	15.0%
思わない	27	4.2%
わからない	417	65.0%

### ■ Q8 県立看護大学の印象（教員に対する印象）

三重県立看護大学には優秀な教員が多いと思われますか。次のうちからあなたがお持ちの印象にあてはまるものを選んでください。

合計	642	
そう思う	22	3.4%
ややそう思う	76	11.8%
あまり思わない	72	11.2%
思わない	15	2.3%
わからない	457	71.2%

### ■ Q9 県立看護大学の印象（授業料に対する印象）

三重県立看護大学の授業料（平成19年度授業料年額535,800円）は安いと思われますか。次のうちからあなたがお持ちの印象にあてはまるものを選んでください。

合計	642	
そう思う	121	18.8%
ややそう思う	182	28.3%
あまり思わない	141	22.0%

思わない	86	13.4%
わからない	112	17.4%

### ■ Q10 県立看護大学の印象（就職についての印象）

三重県立看護大学は就職に有利だと思われませんか。次のうちからあなたがお持ちの印象にあてはまるものを選んでください。

合計	642	
そう思う	225	35.0%
ややそう思う	209	32.6%
あまり思わない	39	6.1%
思わない	16	2.5%
わからない	153	23.8%

### ■ Q12 県立看護大学との関わり

あなたと三重県立看護大学との関わりについてあてはまるものを選んでください。（いくつでも。「その他」の場合は内容をご記入ください。）

合計	642	
大学の公開講座（夢が丘県民講座を含む）に参加したことがある	6	0.9%
大学附属図書館を利用したことがある	11	1.7%
看護や介護のことで大学や大学教員に相談したことがある	7	1.1%
大学祭（夢緑祭）に参加したことがある	4	0.6%
七夕まつりに参加したことがある	1	0.2%
大学の見学やオープンキャンパスに参加したことがある	4	0.6%
進学説明会に参加したことがある	2	0.3%
県や市町の行事等で大学教員の講演を聞いたことがある	20	3.1%
大学案内やパンフレットやホームページを見たことがある	38	5.9%
グラウンド・テニスコートを利用したことがある	3	0.5%
自分や家族が三重県立看護大学の学生（または聴講生・科目履修生）である（あった）	8	1.2%
その他	39	6.1%

関わりはない	537	83.6%
--------	-----	-------

### ■ Q13 地域交流研究センターの認知

三重県立看護大学には附属研究機関「地域交流研究センター」が設置されていますが、ご存知でしたか。  
 ※参考「地域交流研究センター」ホームページ <https://www.mcn.ac.jp/community/communitycenter/>

合計	642	
知っている	17	2.6%
知らなかった（または今回のアンケートで知った）	625	97.4%

### ■ Q14 県立看護大学設置の意義

三重県が県立の看護大学を設置して運営する意義と思われるものを以下から選んでください。（3つまで。「その他」の場合は内容をご記入ください。）

合計	642	
高度な専門知識を持った看護職者の養成	414	64.5%
県内の保健・医療・福祉職場への看護職者の供給	491	76.5%
県内高校生の進学先	110	17.1%
県民対象の公開講座や講演会の実施	29	4.5%
県内の看護職者への専門教育の実施	246	38.3%
県内の保健・医療・福祉等の課題の解決とその研究成果の還元	190	29.6%
その他	5	0.8%
県が看護大学を設置・運営する意義はない	7	1.1%
わからない	59	9.2%

### ■ Q15 県立看護大学への期待（教育について）

今後の三重県立看護大学の教育に関して期待されることを以下から選んでください。（3つまで。「その他」の場合は内容をご記入ください。）

合計	642	
専門性を重視した教育を行う	244	38.0%
看護職場でのリーダーとなるような人材を養成する	253	39.4%
幅広い知識・教養を身に付けた人材を養成する	306	47.7%
地域との関わりを重視した教育を行う	170	26.5%
基礎的な知識・技術を習得させる	129	20.1%

県内の看護職員へ専門教育を提供する	179	27.9%
県内で働く看護職者を増やす	301	46.9%
国際社会で活躍する人材を養成する	24	3.7%
現状で充分である	1	0.2%
期待するものはない	3	0.5%
その他	3	0.5%
わからない	35	5.5%

### ■ Q16 県立看護大学への期待（研究活動について）

今後の三重県立看護大学の研究活動に関して期待されることを以下から選んでください。（3つまで。「その他」の場合は内容をご記入ください。）

合計	642	
研究内容や成果を学外にもわかりやすく知らせる	338	52.6%
県民や地域の要望に基づいた研究を行う	261	40.7%
地域の課題解決に貢献する研究を実施する	344	53.6%
直接は県や地域に関係しなくても先端的で高度な研究を実施する	120	18.7%
行政や企業と協働して研究を実施する	154	24.0%
現状で充分である	9	1.4%
期待するものはない	9	1.4%
その他	0	0.0%
わからない	87	13.6%

### ■ Q17 県立看護大学への期待（社会貢献について）

今後の三重県立看護大学が行う社会貢献に関して期待されることを以下から選んでください。（3つまで。「その他」の場合は内容をご記入ください。）

合計	642	
県民に教員の持っている知識や大学の知的資源を提供する	356	55.5%
看護関係者に教員の持っている知識や大学の知的資源を提供する	414	64.5%
大学の施設や設備をもっと開放する	190	29.6%
高校との連携を図る	141	22.0%
国際交流を推進する	40	6.2%
現状で充分である	16	2.5%

期待するものはない	8	1.2%
その他	10	1.6%
わからない	70	10.9%

### ■ Q18 県立看護大学への期待（大学運営について）

地方独立行政法人化（※）など今後の三重県立看護大学の運営について期待されることを以下から選んでください。（3つまで。「その他」の場合は内容をご記入ください。）

※地方独立行政法人

地方独立行政法人制度は、試験研究機関、公立大学、公立病院等の地方公営企業、特別養護老人ホーム等の社会福祉事業など、地方公共団体が直接行っている事務・事業のうち、一定のものについて地方公共団体とは別の法人格を持つ法人（地方独立行政法人）を地方公共団体が設立し、この法人に業務を行わせることにより、より効果的・効率的な行政サービスの提供を目指すものです。

国立大学は、国立大学法人法により平成16年度から国立大学法人に移行しており、公立大学においても地方独立行政法人法に基づく公立大学法人への移行が進んでいます。

合計	642	
経費を削減するなど効率的で無駄のない大学運営を行う	344	53.6%
外部資金の獲得に努め、県費負担を少なくする	111	17.3%
自立した責任のある大学運営を行う	273	42.5%
学外者の参画などにより運営の活性化を図る	140	21.8%
決算状況や研究成果など大学の情報を積極的に公開し運営の透明性を確保する	202	31.5%
教職員の業績評価制度など人事の活性化を図る	112	17.4%
他大学との連携などにより運営の効率化を図る	136	21.2%
現状で充分である	8	1.2%
期待するものはない	7	1.1%
その他	9	1.4%
わからない	71	11.1%

# 三重県立看護大学について

## 1 大学の概要

平成9年度 開学（看護学部看護学科 定員100名）  
 平成13年度 大学院看護学研究科開設（修士課程 定員15名）  
 設置者 三重県  
 所在地 三重県津市夢が丘1丁目1番1号

## 2 事務事業の概要

### (1) 学生の在籍状況

ア 看護学部 (平成19年9月1日現在、単位：人)

学年	県内・外別		男女別		計
	県内	県外	女	男	
1年	52	48	92	8	100
2年	51	54	91	14	105
3年	55	61	100	16	116
4年	44	38	77	5	82
計	202	201	360	43	403

※ 県内出身者の占める割合 50.1%

イ 研究科 (平成19年9月1日現在、単位：人)

学年	県内・外別		男女別		計
	県内	県外	女	男	
1年	4	2	5	1	6
2年	7	1	8	0	8

※ 県内出身者の占める割合 78.6%

### (2) 平成19年度入試の状況

ア 看護学部 (単位：人)

	募集定員	志願者数	受験者数(A)	合格者数(B)	入学者数	倍率 (A/B)
特別選抜試験	35	75	75	35	35	2.1
一般選抜試験	65	472	275	(5) 79	65	3.5
計	100	547	350	114	100	3.1

※ 合格者数の上段 ( ) は、追加合格者数で、下段の内数。

イ 研究科 (単位：人)

	募集定員	志願者数	受験者数(A)	合格者数(B)	入学者数	倍率 (A/B)
選抜試験	15	8	8	7	6	1.1

### (3) 平成18年度卒業生の進路

#### ア 看護学部

(単位：人)

卒業生数		就職希望者数	就職決定者数				職種			進学
出身	人数		県内	県外	計	率(%)	看護	保健	助産	
県内	56	55	38	17	55	100.0	47	4	4	1
県外	39	38	3	35	38	100.0	35	3	0	1
計	95	93	41	52	93	100.0	82	7	4	2

#### 過去の県内就職率

(単位：%)

年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
就職率	31.3	44.7	41.3	45.1	48.0	44.1

#### イ 研究科

(単位：人)

卒業生数		就職希望者数	就職決定者数			
出身	人数		県内	県外	計	率(%)
県内	5	4	2	1	3	75.0
県外	1	1	0	1	1	100.0
計	6	5	2	2	4	80.0

県内就職率 50.0%

### (4) 平成18年度国家試験合格状況

(単位：人)

	看護師	保健師	助産師
受験者数	95	95	4
合格者数	92	95	4
合格者率	96.8%	100.0%	100.0%
全国大学平均	97.3%	99.4%	96.3%

#### 過去の看護師合格率

(単位：%)

年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
合格率	96.0	99.0	96.9	97.9	99.0	96.8

## 3 教育理念及び教育目標

### (1) 教育理念

崇高な人間性と幅広い視野を基盤に、先進的な知識と技術を教授することにより、人々がより良く生き、より良く生を終えるために、人々の生涯を通じての看護ニーズに応え得る能力を養う。これとともに看護実践に関する総合的な能力を養い、もって社会の幅広い分野において、人々の保健・医療・福祉の向上に寄与する人材育成を目指す。

さらに、看護学の進歩と独自の学問体系の確立に寄与できる将来の看護教育者及び研究者を育成する。

## (2) 教育目標

本学では、教育理念に基づき、次のような教育目標を掲げています。

- ① 生命の尊厳に基づく倫理観と柔軟な思考力を具え、人間を全人的に理解し、行動できる能力を養う。
- ② 看護の専門職に必要な知識・技術を教授し、人々がより良く生き、より良く生を終えるために、人々の生涯を通じての看護ニーズに対応し得る能力を養う。
- ③ 保健・医療・福祉等の分野において、他職種の人々と連携し、看護をより有効的に機能させ、地域社会の保健医療ニーズに適切に対応できる能力を養う。
- ④ 地域の生活文化・歴史等を理解し、地域特性に応じた看護実践を展開できる能力を養う。
- ⑤ 自己啓発能力と研究的態度を身に付け、看護学を体系化し、発展させる能力を養う。
- ⑥ 国際・異文化理解とコミュニケーションの能力を身に付け、国際的視野をもって活動できる能力を養う。

## 4 主な事業等

### (1) 特徴あるカリキュラム

学生自らが積極的に市町村へ出向いて、地域と人を理解する「ふれあい実習」や人間に関する様々な問題について、多面・多角的に理解する「総合人間論」を総合科目として配置しています。

### (2) 就職説明会

平成19年6月20日に、県内病院36施設の参加を受け、大学において、4年生を主とした学生に対する説明会を開催しました。

### (3) IT関連外部接続インフラを活用した事業

現在本学はIT外部接続インフラとして随時接続のISDN回線、及び独立行政法人情報通信研究機構(NICT)が敷設したギガビットネットワーク(JGNII)と常時接続としての商用回線が設備されており、国内外の大学と遠隔授業の取り組みを行っています。また、大学開設時から敷設された学内LANを活用し、全教職員及び学生間でメール機能利用による会議資料の事前配布やレポートの提出等ペーパーレス化に取り組んでいます。

### (4) 附属図書館

ア 附属図書館は、本学学生、教職員はもとより、県民の方々にも広く公開しており、利用者の強い要望から、開館時間の延長(21時まで)に加え、土曜日も開館し、多くの利用者の便宜を図っています。

イ 図書の収集・整備状況(蔵書冊数)

	平成13年度末	平成14年度末	平成15年度末	平成16年度末	平成17年度末	平成18年度末
和書	50,825	53,533	55,080	57,123	58,933	60,474
洋書	11,632	11,788	11,934	12,007	12,069	12,135
計	62,457	65,321	67,014	69,130	71,002	72,609

ウ 図書館の利用状況

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
開館日数(日)	212	216	273	266	275	268
入館者数(人)	51,013	( 733) 51,461	(1,871) 60,837	(2,182) 56,853	(2,782) 60,522	(3,286) 58,167
貸出者数(人)	6,575	( 730) 7,166	(1,133) 7,522	(1,394) 8,214	(1,805) 8,195	(1,914) 8,241
貸出冊数(冊)	11,560	(1,591) 14,875	(2,524) 14,756	(2,985) 14,164	(3,998) 15,591	(4,286) 16,108

※ 平成14年度以降の上段( )は学外利用者数で、下段の内数。〔平成13年度までは未集計〕

(5) 地域交流研究センター(平成19年度)

ア 課題研究

- ① 夢が丘ハートネットワーク構築研究事業
- ② 三重県に於ける外国人医療の実態調査とネットワーク構築
- ③ 高齢者の尊厳保持を目指した地域ケアシステムの開発

イ 地域専門ケア

- ① 女性ケア……女性のための健康相談・不妊専門相談の実施
- ② 高齢者ケア…高齢者の転倒予防(転倒リスク危険予測プログラム)研究/  
健康寿命の延長を目指した地域ケアシステム構築研究
- ③ 子どもケア…小児糖尿病患者児への支援

ウ 教育・研修開発

【研修支援プログラム】

- ① 看護研究の基本ステップ
- ② 夢が丘県民講座 ～ケアする人のためのセルフケアセミナー

【研究支援プログラム】

- ① 特定地域研究支援(山田赤十字病院、紀南病院)
- ② 看護研究の基本ステップ修了者への研究指導

【県立病院等との連携プログラム】

- ① 新人看護職員への定着支援
- ② 県立病院看護職員キャリアラダー支援
- ③ あすなろ学園との連携(児童精神科看護職への暴力対策支援)

エ 産学官民共同研究

- ① 転倒骨折予防のための福祉用具の開発
- ② 可変式沐浴槽の開発
- ③ 衣料品の色彩感覚が高齢者のQOLに及ぼす影響

(6) 地域に開かれた大学を目指した事業

大学の有する社会資本としての施設・人材を地域に還元するため施設開放に努めるとともに大学教員を地域に講師として派遣したり、各種の委員として活動させました。

【公開講座の平成19年度開催状況】

- ・ みえアカデミックセミナー2007 公開講座(7月28日)「アウトドアでの応急手当」
- ・ 同 移動講座(12月13日予定)「お酒とうまくつきあう」
- ・ 県立看護大学公開講座(9月18日予定)「介護職者のストレスマネジメント～自分への癒し～」

## 5 ISO14001の取得運用

国際的な地球環境保全意識の高まりを受け、本学においても全国看護系大学として初めてのISO14001の認証を平成14年3月に受け、平成19年9月現在、認証登録を維持しています。環境に配慮した看護を実践する看護職者を輩出し、さらにバージョンアップを図り、全国の保健医療福祉の場へ普及させていきます。

## 6 国際交流

グローバルな今日においては、大学の国際交流、国際連携は欠かせないものであり、国際学会の開催、外国人研究者の招聘及び海外技術研修員の受入れなどを実施しています。

平成13年9月に、タイのマヒドン大学と国際交流協定を締結し、教員の交流、共同研究などを行っており、同年度から、学生の相互訪問（短期研修として各1回/年度）を実施しています。

また、平成15年5月には、ハワイ州立大学マノア校看護歯科衛生学部と国際交流協定を締結し、平成16年度から、本学学生と教員が訪問（短期研修として1回/年度）しています。

## 7 自己点検評価

看護学部が完成した平成13年度に「自己点検・評価報告書」を作成・公表しました。平成14年度には大学院も完成したこと、並びに大学改革の一環として、(財)大学基準協会の第三者評価を受けるため、平成14年度末に大学院を含めた現状における自己点検評価を実施し、平成16年3月には、当該協会の大学基準に適合していると認定され、正会員への加盟・登録が承認されました。以降、正会員への加盟・登録の承認の際に示された「加盟判定審査結果」を踏まえて、平成17年11月に「自己点検・評価報告書2004」を作成し、公表しました。

## 8 独立行政法人化

18歳人口の減少、全国的な看護系大学の増加など大学間競争、地域間競争の激化や国立大学の法人化等の大学改革の進展など、本学を取り巻く環境は大きく変化しています。また、県内の看護師不足の解消や医療の高度化・専門化に対応できる質の高い看護職者の確保を図る必要はますます高まっています。

これまで、看護大学と健康福祉部では「看護大学改革推進検討会」を平成14年6月に設置し、全国的な大学法人化・大学改革の流れの中で、改革の基本方向について検討を重ねるとともに、外部委員で構成する「三重県立看護大学運営諮問会議」を平成15年11月に設置し、教育研究活動、地域貢献並びに大学改革等について、意見及び評価を受けてきましたが、地域や時代の要請に応える教育・研究活動の活性化を図り、現在よりも一層学生等にとって魅力ある大学を目指して権限と責任を明確にしたうえで弾力的な大学運営を行うため、平成21年4月を目途に独立行政法人に移行することが決定しました。

平成19年度から健康福祉部に設置された看護大学法人化特命監及び看護大学法人化担当とともに学内の検討体制等を整備し、法人化に向けての準備を行っています。